

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式		
信託期間	約5年3カ月間（2014年6月27日～2019年9月19日）		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。		
主投資対象	豪ドル・コース （毎月分配型）	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 豪ドル・クラス」（以下「エクイティファンド 豪ドル・クラス」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券	
	ブラジル・レアル・コース （毎月分配型）	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド ブラジル・レアル・クラス」（以下「エクイティファンド ブラジル・レアル・クラス」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券	
	通貨セレクト・コース （毎月分配型）	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 通貨セレクト・クラス」（以下「エクイティファンド通貨セレクト・クラス」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネースtock・マザーファンドの受益証券	
運用方法	豪ドル・コース （毎月分配型）	①主として、エクイティファンド 豪ドル・クラスの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティファンド 豪ドル・クラスでは、保有資産の表示通貨売り／豪ドル買いの為替取引を活用して、豪ドルへの投資成果の獲得をめざします。ただし、為替取引の手段がない、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替取引を行わない場合があります。	
	ブラジル・レアル・コース （毎月分配型）	①主として、エクイティファンド ブラジル・レアル・クラスの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティファンド ブラジル・レアル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティファンド ブラジル・レアル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティファンド ブラジル・レアル・クラスでは、保有資産の表示通貨売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・レアルへの投資成果の獲得をめざします。ただし、為替取引の手段がない、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替取引を行わない場合があります。	
	通貨セレクト・コース （毎月分配型）	①主として、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスの受益証券を通じて、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の企業の株式を厳選して投資し、値上がり益を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティファンド 通貨セレクト・クラスでは、保有資産の表示通貨売り／選定通貨（※）買いの為替取引を活用して、選定通貨への投資成果の獲得をめざします。ただし、為替取引の手段がない、あるいは、取引コストが過大と判断される際には、一部の通貨について、為替取引を行わない場合があります。 ※当ファンドにおいて、選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社を選定した複数の通貨をいいます。	
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ
豪ドル・コース（毎月分配型）
ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）
通貨セレクト・コース（毎月分配型）

運用報告書（全体版）	
第8期（決算日）	2015年4月20日）
第9期（決算日）	2015年5月19日）
第10期（決算日）	2015年6月19日）
第11期（決算日）	2015年7月21日）
第12期（決算日）	2015年8月19日）
第13期（決算日）	2015年9月24日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ」は、このたび、第13期の決算を行ないました。

ここに、第8期～第13期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
http://www.daiwa-am.co.jp/

〈5627〉
〈5628〉
〈5629〉

★豪ドル・コース（毎月分配型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債 組 入 率 比 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
1 期末 (2014年 9 月19日)	10,466	15	4.8	10,088	0.9	97.77	2.1	0.1	98.8	4,771
2 期末 (2014年10月20日)	9,323	15	△ 10.8	9,355	△ 7.3	94.00	△ 3.9	0.1	97.3	4,174
3 期末 (2014年11月19日)	10,993	15	18.1	9,977	6.7	101.71	8.2	0.1	97.2	4,519
4 期末 (2014年12月19日)	10,596	15	△ 3.5	9,820	△ 1.6	97.22	△ 4.4	0.1	96.8	3,926
5 期末 (2015年 1 月19日)	10,312	15	△ 2.5	9,695	△ 1.3	96.65	△ 0.6	0.1	97.4	3,726
6 期末 (2015年 2 月19日)	10,372	15	0.7	10,177	5.0	92.80	△ 4.0	0.1	97.8	3,741
7 期末 (2015年 3 月19日)	10,643	15	2.8	10,143	△ 0.3	93.36	0.6	0.1	97.0	3,674
8 期末 (2015年 4 月20日)	10,588	15	△ 0.4	10,339	1.9	93.01	△ 0.4	0.1	97.4	3,445
9 期末 (2015年 5 月19日)	11,140	15	5.4	10,583	2.4	95.77	3.0	0.1	98.1	3,537
10期末 (2015年 6 月19日)	11,206	15	0.7	10,391	△ 1.8	95.88	0.1	0.1	99.5	3,293
11期末 (2015年 7 月21日)	11,009	15	△ 1.6	10,372	△ 0.2	91.69	△ 4.4	0.1	98.2	2,858
12期末 (2015年 8 月19日)	10,580	15	△ 3.8	10,098	△ 2.6	91.32	△ 0.4	0.1	97.5	2,517
13期末 (2015年 9 月24日)	9,368	15	△ 11.3	9,280	△ 8.1	84.23	△ 7.8	0.1	98.2	2,164

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注 3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

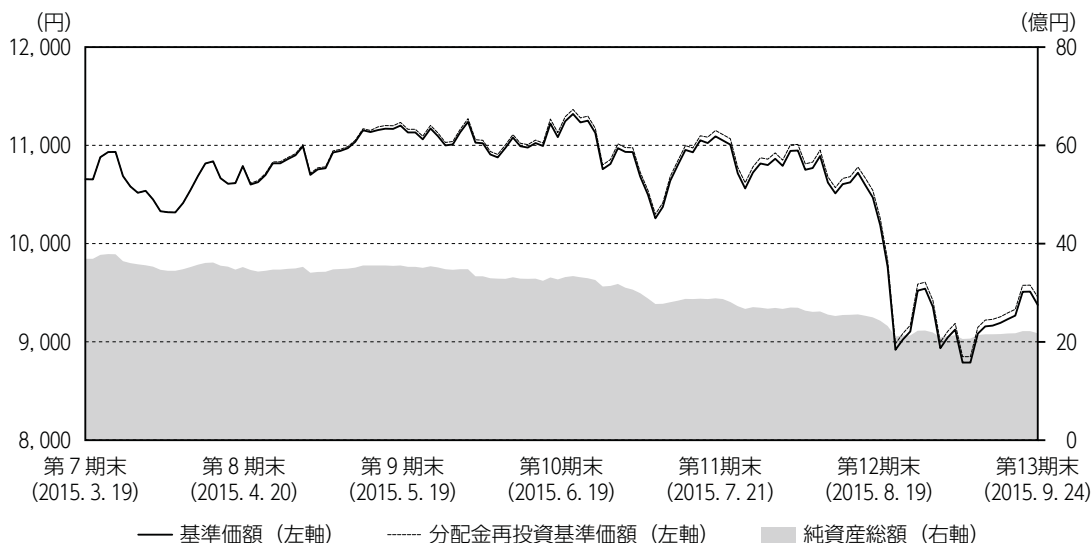
(注 4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注 5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注 6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第8期首：10,643円

第13期末：9,368円（既払分配金90円）

騰落率：△11.2%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）はプラス要因でしたが、世界の株式市況が軟調に推移したことや豪ドルが対円で下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は値下がりしました。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World 指数 (配当込み、米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債 組 入 比 率	投資信託 受益証券 組入比率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第 8 期	(期首) 2015年 3 月19日	円 10,643	% —	10,143	% —	円 93.36	% —	% 0.1	% 97.0
	3 月末	10,526	△ 1.1	10,187	0.4	92.06	△ 1.4	0.1	97.3
	(期末) 2015年 4 月20日	10,603	△ 0.4	10,339	1.9	93.01	△ 0.4	0.1	97.4
第 9 期	(期首) 2015年 4 月20日	10,588	—	10,339	—	93.01	—	0.1	97.4
	4 月末	10,977	3.7	10,507	1.6	95.43	2.6	0.1	97.2
	(期末) 2015年 5 月19日	11,155	5.4	10,583	2.4	95.77	3.0	0.1	98.1
第10期	(期首) 2015年 5 月19日	11,140	—	10,583	—	95.77	—	0.1	98.1
	5 月末	11,079	△ 0.5	10,469	△ 1.1	94.83	△ 1.0	0.1	98.7
	(期末) 2015年 6 月19日	11,221	0.7	10,391	△ 1.8	95.88	0.1	0.1	99.5
第11期	(期首) 2015年 6 月19日	11,206	—	10,391	—	95.88	—	0.1	99.5
	6 月末	10,744	△ 4.1	10,156	△ 2.3	93.93	△ 2.0	0.1	97.8
	(期末) 2015年 7 月21日	11,024	△ 1.6	10,372	△ 0.2	91.69	△ 4.4	0.1	98.2
第12期	(期首) 2015年 7 月21日	11,009	—	10,372	—	91.69	—	0.1	98.2
	7 月末	10,786	△ 2.0	10,213	△ 1.5	90.61	△ 1.2	0.1	96.5
	(期末) 2015年 8 月19日	10,595	△ 3.8	10,098	△ 2.6	91.32	△ 0.4	0.1	97.5
第13期	(期首) 2015年 8 月19日	10,580	—	10,098	—	91.32	—	0.1	97.5
	8 月末	9,534	△ 9.9	9,621	△ 4.7	86.55	△ 5.2	0.1	97.1
	(期末) 2015年 9 月24日	9,383	△ 11.3	9,280	△ 8.1	84.23	△ 7.8	0.1	98.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は、米国の好調な企業業績や、ＥＣＢ（欧州中央銀行）および中国人民銀行による金融緩和政策を受けて、上昇して始まりました。しかし2015年6月以降は、ギリシャ問題の再燃や米国の利上げ観測などから上値が重い展開が続きました。さらに8月に入ると、中国での人民元の事実上の切下げを受けて中国の景気減速懸念が高まったことなどから中国株が大幅に下落し、中国経済の悪化が世界的な景気減速につながるとの見方が強まったことから、第13期末にかけて株式市況は大幅に下落しました。

○為替相場

豪ドルは対円で下落しました。

豪ドルは、好調な雇用や高水準のインフレ指標を受けて早期利下げ観測が後退したことなどから、上昇して始まりました。しかし2015年7月以降は、オーストラリアの主要輸出先である中国の株式市況の下落、原油などの資源価格下落などを受けて、下落基調が続きました。

○短期金利市況

豪ドルの短期金利は、景気の不透明感や資源価格下落などを背景に、小幅に低下しました。米国では、政策金利の誘導目標レンジは0～0.25%で据え置かれました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

今後も、ダイワ・プレミアム・トラストミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 豪ドル・クラス（以下、「エクイティファンド 豪ドル・クラス」といいます。）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○エクイティファンド 豪ドル・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定

的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドはエクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合は信託財産の純資産総額の95% 程度以上とすることをめざしました。

○エクイティファンド 豪ドル・クラス

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、TESLA MOTORS INC（米国、一般消費財・サービス）、STARBUCKS CORPORATION（米国、一般消費財・サービス）、寄与度が低かった銘柄は、MALLINCKRODT PLC（米国、ヘルスケア）、MICHAEL KORS HOLDINGS LTD（米国、一般消費財・サービス）などでした。

また、原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行ないました。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

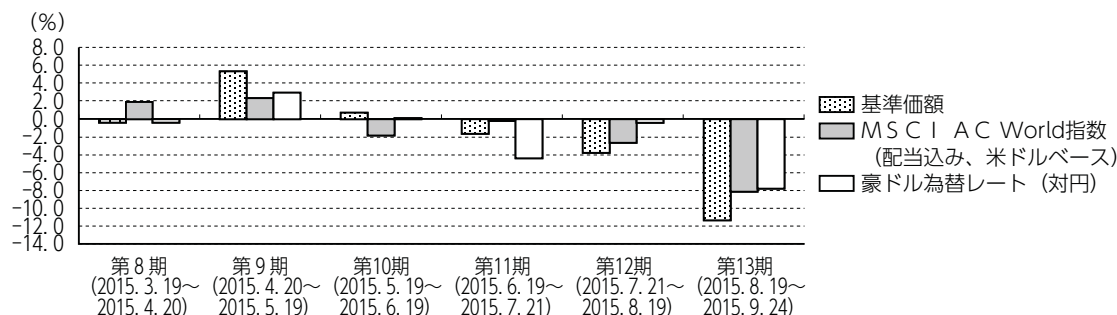
資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価および目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は投資対象資産の市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第8期から第13期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ15円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
	2015年3月20日 ～2015年4月20日	2015年4月21日 ～2015年5月19日	2015年5月20日 ～2015年6月19日	2015年6月20日 ～2015年7月21日	2015年7月22日 ～2015年8月19日	2015年8月20日 ～2015年9月24日
当期分配金（税込み）（円）	15	15	15	15	15	15
対基準価額比率（％）	0.14	0.13	0.13	0.14	0.14	0.16
当期の収益（円）	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	1,038	1,144	1,210	1,212	1,215	1,216

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	19.54円	27.88円	24.86円	16.75円	18.03円	16.31円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	93.10	56.02	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	23.85	28.72	31.03	32.17	33.37	41.82
(d) 分配準備積立金	1,010.04	1,009.80	1,113.49	1,178.24	1,178.81	1,173.53
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,053.44	1,159.52	1,225.42	1,227.17	1,230.22	1,231.67
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,038.44	1,144.52	1,210.42	1,212.17	1,215.22	1,216.67

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、エクイティファンド 豪ドル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 豪ドル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○エクイティファンド 豪ドル・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／豪ドル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第 8 期～第13期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 20～2015. 9. 24)		
	金 額	比 率	
信託報酬	69円	0. 655%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 584円です。
（投信会社）	(21)	(0. 194)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(47)	(0. 444)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	70	0. 659	

（注 1） 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

（注 2） 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注 3） 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

決 算 期	第 8 期 ～ 第 13 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	484.72	50,436	11,260.558	1,200,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

第 8 期 ～ 第 13 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND AUD CLASS (ケイマン諸島)	11,260.558	1,200,000	106

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第8期～第13期）中における利害関係人との取引はありません。

(3)当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第8期～第13期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

(2)ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

決 算 期	第 8 期 ～ 第 13 期					
区 分	買付額等 A	うち 利 害 関係人との 取引状況 B		売付額等 C	うち 利 害 関係人との 取引状況 D	
		B／A			D／C	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	29,679	4,099	13.8	—	—	—
コール・ローン	1,044,124	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ア ン ド 名	第 13 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND AUD CLASS	22, 868. 032	2, 125, 034	98. 2

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 7 期末	第 13 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	4, 184	4, 184	4, 201

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年 9月24日現在

項 目	第 13 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2, 125, 034	97. 3
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	4, 201	0. 2
コール・ローン等、その他	53, 759	2. 5
投資信託財産総額	2, 182, 995	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年4月20日)、(2015年5月19日)、(2015年6月19日)、(2015年7月21日)、(2015年8月19日)、(2015年9月24日) 現在

項 目	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末	第12期末	第13期末
(A) 資産	3,460,283,246円	3,551,164,564円	3,336,197,433円	2,887,715,779円	2,536,323,842円	2,182,995,018円
コール・ローン等	100,851,658	77,277,020	56,388,252	77,689,235	76,274,211	53,759,017
投資信託受益証券（評価額）	3,355,230,751	3,469,686,707	3,275,607,925	2,805,825,288	2,455,848,375	2,125,034,745
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	4,200,837	4,200,837	4,201,256	4,201,256	4,201,256	4,201,256
(B) 負債	14,759,491	13,734,866	42,896,176	29,675,440	18,747,740	18,671,916
未払収益分配金	4,881,308	4,763,137	4,408,449	3,894,105	3,569,366	3,465,391
未払解約金	5,880,832	5,439,751	34,739,604	22,292,259	12,379,350	12,318,846
未払信託報酬	3,972,120	3,484,617	3,677,404	3,396,784	2,689,650	2,760,780
その他未払費用	25,231	47,361	70,719	92,292	109,374	126,899
(C) 純資産総額（A－B）	3,445,523,755	3,537,429,698	3,293,301,257	2,858,040,339	2,517,576,102	2,164,323,102
元本	3,254,205,746	3,175,425,260	2,938,966,316	2,596,070,122	2,379,577,611	2,310,261,024
次期繰越損益金	191,318,009	362,004,438	354,334,941	261,970,217	137,998,491	△ 145,937,922
(D) 受益権総口数	3,254,205,746口	3,175,425,260口	2,938,966,316口	2,596,070,122口	2,379,577,611口	2,310,261,024口
1万口当り基準価額（C／D）	10,588円	11,140円	11,206円	11,009円	10,580円	9,368円

*第7期末における元本額は3,452,931,808円、当作成期間（第8期～第13期）中における追加設定元本額は49,326,999円、同解約元本額は1,191,997,783円です。

*第13期末の計算口数当りの純資産額は9,368円です。

*第13期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は145,937,922円です。

■損益の状況

第8期	自2015年3月20日	至2015年4月20日	第10期	自2015年5月20日	至2015年6月19日	第12期	自2015年7月22日	至2015年8月19日
第9期	自2015年4月21日	至2015年5月19日	第11期	自2015年6月20日	至2015年7月21日	第13期	自2015年8月20日	至2015年9月24日
項 目			第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
(A) 配当等収益			10,357,151円	9,028,506円	8,445,167円	7,768,265円	6,998,784円	6,546,838円
受取配当金			10,353,710	9,025,437	8,441,718	7,764,838	6,995,412	6,543,006
受取利息			3,441	3,069	3,449	3,427	3,372	3,832
(B) 有価証券売買損益			△ 19,448,153	173,932,229	19,028,720	△ 51,460,808	△ 102,813,434	△ 277,713,208
売買益			1,678,465	175,404,894	20,738,727	15,845,935	4,522,111	9,484,890
売買損			△ 21,126,618	△ 1,472,665	△ 1,710,007	△ 67,306,743	△ 107,335,545	△ 287,198,098
(C) 信託報酬等			△ 3,997,351	△ 3,506,747	△ 3,700,762	△ 3,418,357	△ 2,706,732	△ 2,778,305
(D) 当期損益金 (A + B + C)			△ 13,088,353	179,453,988	23,773,125	△ 47,110,900	△ 98,521,382	△ 273,944,675
(E) 前期繰越損益金			202,919,468	179,621,674	327,252,743	305,880,041	233,386,515	126,573,890
(F) 追加信託差損益金			6,368,202	7,691,913	7,717,522	7,095,181	6,702,724	4,898,254
(配当等相当額)			(7,763,600)	(9,121,620)	(9,121,071)	(8,353,244)	(7,940,677)	(9,662,761)
(売買損益相当額)			(△ 1,395,398)	(△ 1,429,707)	(△ 1,403,549)	(△ 1,258,063)	(△ 1,237,953)	(△ 4,764,507)
(G) 合計 (D + E + F)			196,199,317	366,767,575	358,743,390	265,864,322	141,567,857	△ 142,472,531
(H) 収益分配金			△ 4,881,308	△ 4,763,137	△ 4,408,449	△ 3,894,105	△ 3,569,366	△ 3,465,391
次期繰越損益金 (G + H)			191,318,009	362,004,438	354,334,941	261,970,217	137,998,491	△ 145,937,922
追加信託差損益金			6,368,202	7,691,913	7,717,522	7,095,181	6,702,724	4,898,254
(配当等相当額)			(7,763,600)	(9,121,620)	(9,121,071)	(8,353,244)	(7,940,677)	(9,662,761)
(売買損益相当額)			(△ 1,395,398)	(△ 1,429,707)	(△ 1,403,549)	(△ 1,258,063)	(△ 1,237,953)	(△ 4,764,507)
分配準備積立金			330,167,017	354,312,525	346,617,419	306,335,932	281,231,510	271,420,627
繰越損益金			△ 145,217,210	—	—	△ 51,460,896	△ 149,935,743	△ 422,256,803

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は12ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 8 期	第 9 期	第10期	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	6,359,871円	8,855,698円	7,307,643円	4,349,996円	4,292,134円	3,768,626円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	29,564,574	16,465,482	0	0	0
(c) 収益調整金	7,763,600	9,121,620	9,121,071	8,353,244	7,940,677	9,662,761
(d) 分配準備積立金	328,688,454	320,655,390	327,252,743	305,880,041	280,508,742	271,117,392
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	342,811,925	368,197,282	360,146,939	318,583,281	292,741,553	284,548,779
(f) 分配金	4,881,308	4,763,137	4,408,449	3,894,105	3,569,366	3,465,391
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	337,930,617	363,434,145	355,738,490	314,689,176	289,172,187	281,083,388
(h) 受益権総口数	3,254,205,746□	3,175,425,260□	2,938,966,316□	2,596,070,122□	2,379,577,611□	2,310,261,024□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第 8 期	第 9 期	第10期	第11期	第12期	第13期
	15円	15円	15円	15円	15円	15円
(単 価)	(10,588円)	(11,140円)	(11,206円)	(11,009円)	(10,580円)	(9,368円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

【訂正のお知らせ】

作成対象期間の末日が2015年3月19日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いて読み替えますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は10,395円です。」

★ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		ブラジル・リアル 為替レート		公社債 組 入 比 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
1 期末 (2014年 9 月19日)	10,261	80	3.4	10,088	0.9	45.99	△ 0.5	0.1	98.5	14,985
2 期末 (2014年10月20日)	9,059	80	△ 10.9	9,355	△ 7.3	43.98	△ 4.4	0.1	98.9	13,287
3 期末 (2014年11月19日)	10,111	80	12.5	9,977	6.7	45.31	3.0	0.1	98.8	14,688
4 期末 (2014年12月19日)	10,212	80	1.8	9,820	△ 1.6	44.68	△ 1.4	0.1	97.1	14,482
5 期末 (2015年 1 月19日)	10,013	80	△ 1.2	9,695	△ 1.3	44.77	0.2	0.1	97.2	14,092
6 期末 (2015年 2 月19日)	9,804	80	△ 1.3	10,177	5.0	41.83	△ 6.6	0.1	99.2	13,643
7 期末 (2015年 3 月19日)	8,904	80	△ 8.4	10,143	△ 0.3	37.30	△ 10.8	0.1	97.1	12,227
8 期末 (2015年 4 月20日)	9,322	80	5.6	10,339	1.9	39.10	4.8	0.1	98.5	12,756
9 期末 (2015年 5 月19日)	9,641	80	4.3	10,583	2.4	39.90	2.0	0.1	97.5	13,159
10期末 (2015年 6 月19日)	9,810	80	2.6	10,391	△ 1.8	40.18	0.7	0.1	99.3	13,280
11期末 (2015年 7 月21日)	9,805	80	0.8	10,372	△ 0.2	38.91	△ 3.2	0.1	97.8	12,049
12期末 (2015年 8 月19日)	8,736	80	△ 10.1	10,098	△ 2.6	35.86	△ 7.8	0.1	96.8	10,079
13期末 (2015年 9 月24日)	7,038	80	△ 18.5	9,280	△ 8.1	28.76	△ 19.8	0.1	98.1	7,812

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

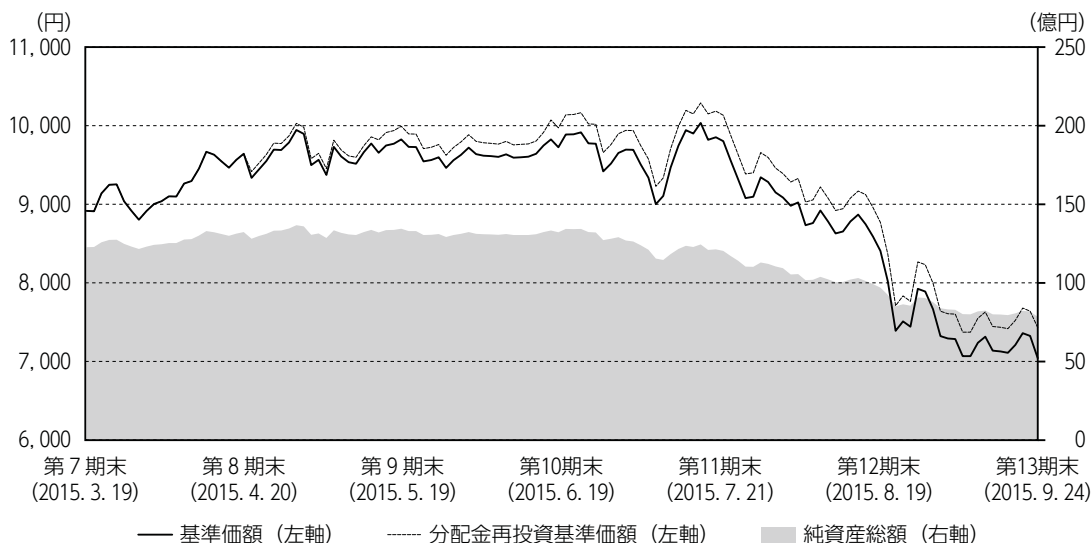
(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第8期首：8,904円

第13期末：7,038円（既払分配金480円）

騰落率：△16.6%（分配金再投資ベース）

■基準価額の変動要因

原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）はプラス要因でしたが、世界の株式市況が軟調に推移したことやブラジル・リアルが対円で大幅に下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は値下がりしました。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World 指数 (配当込み、米ドルベース)		ブラジル・リアル 為替レート		公社債 組 入 比 率	投資信託 受益証券 組入比率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第 8 期	(期首) 2015年 3 月19日	円 8,904	% —	10,143	% —	円 37.30	% —	% 0.1	% 97.1
	3 月末	8,906	0.0	10,187	0.4	37.19	△ 0.3	0.1	96.9
	(期末) 2015年 4 月20日	9,402	5.6	10,339	1.9	39.10	4.8	0.1	98.5
第 9 期	(期首) 2015年 4 月20日	9,322	—	10,339	—	39.10	—	0.1	98.5
	4 月末	9,879	6.0	10,507	1.6	40.12	2.6	0.1	98.5
	(期末) 2015年 5 月19日	9,721	4.3	10,583	2.4	39.90	2.0	0.1	97.5
第10期	(期首) 2015年 5 月19日	9,641	—	10,583	—	39.90	—	0.1	97.5
	5 月末	9,583	△ 0.6	10,469	△ 1.1	39.12	△ 2.0	0.1	97.7
	(期末) 2015年 6 月19日	9,890	2.6	10,391	△ 1.8	40.18	0.7	0.1	99.3
第11期	(期首) 2015年 6 月19日	9,810	—	10,391	—	40.18	—	0.1	99.3
	6 月末	9,406	△ 4.1	10,156	△ 2.3	39.27	△ 2.3	0.1	97.4
	(期末) 2015年 7 月21日	9,885	0.8	10,372	△ 0.2	38.91	△ 3.2	0.1	97.8
第12期	(期首) 2015年 7 月21日	9,805	—	10,372	—	38.91	—	0.1	97.8
	7 月末	9,271	△ 5.4	10,213	△ 1.5	36.78	△ 5.5	0.1	97.9
	(期末) 2015年 8 月19日	8,816	△ 10.1	10,098	△ 2.6	35.86	△ 7.8	0.1	96.8
第13期	(期首) 2015年 8 月19日	8,736	—	10,098	—	35.86	—	0.1	96.8
	8 月末	7,883	△ 9.8	9,621	△ 4.7	33.82	△ 5.7	0.1	97.4
	(期末) 2015年 9 月24日	7,118	△ 18.5	9,280	△ 8.1	28.76	△ 19.8	0.1	98.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は、米国の好調な企業業績や、ＥＣＢ（欧州中央銀行）および中国人民銀行による金融緩和政策を受けて、上昇して始まりました。しかし2015年6月以降は、ギリシャ問題の再燃や米国の利上げ観測などから上値が重い展開が続きました。さらに8月に入ると、中国での人民元の事実上の切下げを受けて中国の景気減速懸念が高まったことなどから中国株が大幅に下落し、中国経済の悪化が世界的な景気減速につながるとの見方が強まったことから、第13期末にかけて株式市況は大幅に下落しました。

○為替相場

ブラジル・リアルは対円で下落しました。

ブラジル・リアルの対円相場はおおむねレンジでの推移が続きましたが、2015年7月に入り中国経済に対する懸念が深まるに連れて投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、またブラジルの政治的不透明感の高まりや国内景気鈍化への懸念の強まりなどを背景として、下落基調が続きました。

○短期金利市況

ブラジル・リアルの短期金利は、インフレ懸念による利上げ観測の高まりなどを背景に、上昇基調が続きました。

米国では、政策金利の誘導目標レンジは0～0.25%で据え置かれました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

今後も、ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス（以下、「エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス」といいます。）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドはエクイティファンド ブラジル・リアル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合は信託財産の純資産総額の95% 程度以上とすることをめざしました。

○エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、TESLA MOTORS INC（米国、一般消費財・サービス）、STARBUCKS CORPORATION（米国、一般消費財・サービス）、寄与度が低かった銘柄は、MALLINCKRODT PLC（米国、ヘルスケア）、MICHAEL KORS HOLDINGS LTD（米国、一般消費財・サービス）などでした。

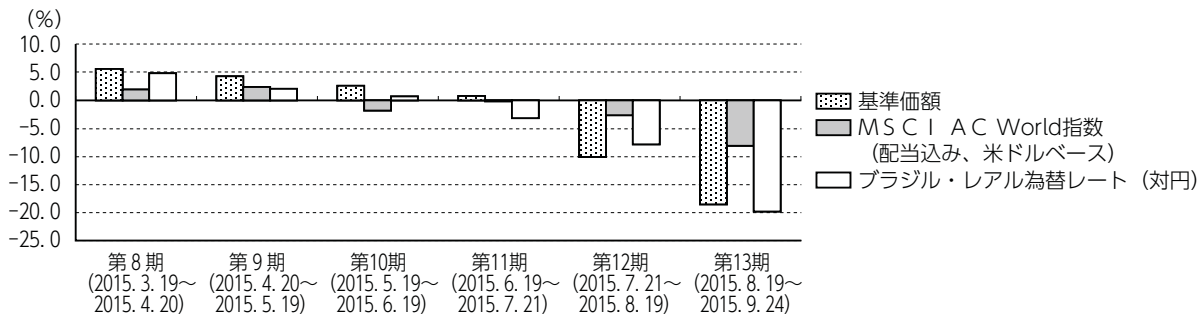
また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないました。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。
参考指数は投資対象資産の市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第8期から第13期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ80円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
	2015年3月20日 ～2015年4月20日	2015年4月21日 ～2015年5月19日	2015年5月20日 ～2015年6月19日	2015年6月20日 ～2015年7月21日	2015年7月22日 ～2015年8月19日	2015年8月20日 ～2015年9月24日
当期分配金（税込み）（円）	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率（％）	0.85	0.82	0.81	0.81	0.91	1.12
当期の収益（円）	80	80	80	80	80	80
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	354	369	392	420	449	470

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	106.59円	95.16円	103.58円	107.81円	108.84円	101.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	12.17	13.29	13.98	14.71	15.36	16.29
(d) 分配準備積立金	315.28	340.76	355.25	378.14	405.31	433.22
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	434.05	449.23	472.82	500.67	529.51	550.52
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	354.05	369.23	392.82	420.67	449.51	470.52

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド ブラジル・リアル・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○エクイティファンド ブラジル・リアル・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第 8 期～第13期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 20～2015. 9. 24)		
	金 額	比 率	
信託報酬	60円	0. 654%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 110円です。
(投信会社)	(18)	(0. 194)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(40)	(0. 444)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	60	0. 658	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

決 算 期	第 8 期 ～ 第 13 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	9,844.787	852,339	32,159.368	2,860,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

第 8 期 ～ 第 13 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND BRL CLASS（ケイマン諸島）	32,159.368	2,860,000	88

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第8期～第13期）中における利害関係人との取引はありません。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第8期～第13期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

決 算 期	第 8 期 ～ 第 13 期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
区 分						
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	29,679	4,099	13.8	—	—	—
コール・ローン	1,044,124	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.1%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ア ン ド 名	第 13 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND BRL CLASS	113, 528. 957	7, 661, 388	98. 1

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 7 期末	第 13 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	12, 952	12, 952	13, 003

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年 9月24日現在

項 目	第 13 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	7, 661, 388	96. 5
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	13, 003	0. 2
コール・ローン等、その他	264, 900	3. 3
投資信託財産総額	7, 939, 292	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年4月20日)、(2015年5月19日)、(2015年6月19日)、(2015年7月21日)、(2015年8月19日)、(2015年9月24日) 現在

項 目	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末	第12期末	第13期末
(A) 資産	12,888,938,460円	13,298,292,490円	13,412,541,718円	12,477,098,781円	10,536,879,395円	7,939,292,762円
コール・ローン等	305,124,697	455,648,637	217,589,416	240,932,106	170,298,147	264,900,738
投資信託受益証券（評価額）	12,570,811,172	12,829,641,262	13,181,948,416	11,783,162,789	9,753,577,363	7,661,388,138
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	13,002,591	13,002,591	13,003,886	13,003,886	13,003,886	13,003,886
未収入金	—	—	—	440,000,000	599,999,999	—
(B) 負債	132,040,987	138,392,613	132,425,992	427,380,850	457,079,121	127,290,589
未払金	—	—	—	220,000,000	300,000,000	—
未払収益分配金	109,475,648	109,204,749	108,294,556	98,315,530	92,305,137	88,802,098
未払解約金	8,369,422	15,749,499	9,719,715	94,683,828	53,426,748	27,298,615
未払信託報酬	14,106,275	13,264,424	14,147,875	14,028,496	10,924,820	10,699,473
その他未払費用	89,642	173,941	263,846	352,996	422,416	490,403
(C) 純資産総額（A－B）	12,756,897,473	13,159,899,877	13,280,115,726	12,049,717,931	10,079,800,274	7,812,002,173
元本	13,684,456,096	13,650,593,705	13,536,819,504	12,289,441,317	11,538,142,135	11,100,262,330
次期繰越損益金	△ 927,558,623	△ 490,693,828	△ 256,703,778	△ 239,723,386	△ 1,458,341,861	△ 3,288,260,157
(D) 受益権総口数	13,684,456,096口	13,650,593,705口	13,536,819,504口	12,289,441,317口	11,538,142,135口	11,100,262,330口
1万口当り基準価額（C／D）	9,322円	9,641円	9,810円	9,805円	8,736円	7,038円

*第7期末における元本額は13,733,502,089円、当作成期間（第8期～第13期）中における追加設定元本額は203,841,096円、同解約元本額は2,837,080,855円です。

*第13期末の計算口数当りの純資産額は7,038円です。

*第13期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,288,260,157円です。

■損益の状況

第8期 自2015年3月20日 至2015年4月20日 第10期 自2015年5月20日 至2015年6月19日 第12期 自2015年7月22日 至2015年8月19日
第9期 自2015年4月21日 至2015年5月19日 第11期 自2015年6月20日 至2015年7月21日 第13期 自2015年8月20日 至2015年9月24日

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
(A) 配当等収益	148,905,844円	133,102,048円	146,124,182円	146,615,509円	136,576,266円	122,883,844円
受取配当金	148,892,081	133,094,408	146,110,262	146,602,119	136,563,908	122,874,173
受取利息	13,763	7,640	13,920	13,390	12,358	9,671
(B) 有価証券売買損益	546,577,177	423,430,499	206,302,578	△ 40,731,175	△ 1,266,470,608	△ 1,908,448,510
売買益	549,774,783	425,409,357	206,745,253	57,529,013	53,719,614	59,197,988
売買損	△ 3,197,606	△ 1,978,858	△ 442,675	△ 98,260,188	△ 1,320,190,222	△ 1,967,646,498
(C) 信託報酬等	△ 14,195,917	△ 13,348,723	△ 14,237,780	△ 14,117,646	△ 10,994,240	△ 10,767,460
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	681,287,104	543,183,824	338,188,980	91,766,688	△ 1,140,888,582	△ 1,796,332,126
(E) 前期繰越損益金	△ 1,497,849,648	△ 920,741,529	△ 481,787,788	△ 228,259,502	△ 220,103,201	△ 1,395,144,998
(F) 追加信託差損益金	△ 1,520,431	△ 3,931,374	△ 4,810,414	△ 4,915,042	△ 5,044,941	△ 7,980,935
(配当等相当額)	(16,654,211)	(18,152,266)	(18,929,450)	(18,082,525)	(17,726,041)	(18,089,629)
(売買損益相当額)	(△ 18,174,642)	(△ 22,083,640)	(△ 23,739,864)	(△ 22,997,567)	(△ 22,770,982)	(△ 26,070,564)
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 818,082,975	△ 381,489,079	△ 148,409,222	△ 141,407,856	△ 1,366,036,724	△ 3,199,458,059
(H) 収益分配金	△ 109,475,648	△ 109,204,749	△ 108,294,556	△ 98,315,530	△ 92,305,137	△ 88,802,098
次期繰越損益金（G＋H）	△ 927,558,623	△ 490,693,828	△ 256,703,778	△ 239,723,386	△ 1,458,341,861	△ 3,288,260,157
追加信託差損益金	△ 1,520,431	△ 3,931,374	△ 4,810,414	△ 4,915,042	△ 5,044,941	△ 7,980,935
(配当等相当額)	(16,654,211)	(18,152,266)	(18,929,450)	(18,082,525)	(17,726,041)	(18,089,629)
(売買損益相当額)	(△ 18,174,642)	(△ 22,083,640)	(△ 23,739,864)	(△ 22,997,567)	(△ 22,770,982)	(△ 26,070,564)
分配準備積立金	467,844,997	485,873,589	512,834,949	498,900,886	500,933,796	504,204,119
繰越損益金	△ 1,393,883,189	△ 972,636,043	△ 764,728,313	△ 733,709,230	△ 1,954,230,716	△ 3,784,483,341

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は25ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 8 期	第 9 期	第10期	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	145,866,736円	129,909,275円	140,221,500円	132,498,142円	125,582,289円	112,116,684円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	16,654,211	18,152,266	18,929,450	18,082,525	17,726,041	18,089,629
(d) 分配準備積立金	431,453,909	465,169,063	480,908,005	464,718,274	467,656,644	480,889,533
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	593,974,856	613,230,604	640,058,955	615,298,941	610,964,974	611,095,846
(f) 分配金	109,475,648	109,204,749	108,294,556	98,315,530	92,305,137	88,802,098
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	484,499,208	504,025,855	531,764,399	516,983,411	518,659,837	522,293,748
(h) 受益権総口数	13,684,456,096□	13,650,593,705□	13,536,819,504□	12,289,441,317□	11,538,142,135□	11,100,262,330□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第 8 期	第 9 期	第10期	第11期	第12期	第13期
	80円	80円	80円	80円	80円	80円
(単 価)	(9,322円)	(9,641円)	(9,810円)	(9,805円)	(8,736円)	(7,038円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

【訂正のお知らせ】
作成対象期間の末日が2015年3月19日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いて読み替えますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は9,952円です。」

★通貨セレクト・コース（毎月分配型）

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			M S C I A C World 指数 (配当込み、米ドルベース)		公社債 組 入 比 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末 (2014年 9 月19日)	10,297	55	3.5	10,088	0.9	0.1	97.9	5,690
2 期末 (2014年10月20日)	9,172	55	△ 10.4	9,355	△ 7.3	0.1	97.7	5,221
3 期末 (2014年11月19日)	10,514	55	15.2	9,977	6.7	0.0	95.7	5,921
4 期末 (2014年12月19日)	10,001	55	△ 4.4	9,820	△ 1.6	0.1	98.0	5,050
5 期末 (2015年 1 月19日)	9,711	55	△ 2.3	9,695	△ 1.3	0.1	97.3	4,908
6 期末 (2015年 2 月19日)	9,881	55	2.3	10,177	5.0	0.1	97.8	5,003
7 期末 (2015年 3 月19日)	9,804	55	△ 0.2	10,143	△ 0.3	0.1	97.1	4,908
8 期末 (2015年 4 月20日)	9,784	55	0.4	10,339	1.9	0.1	97.7	4,903
9 期末 (2015年 5 月19日)	10,061	55	3.4	10,583	2.4	0.1	98.7	5,025
10期末 (2015年 6 月19日)	10,065	55	0.6	10,391	△ 1.8	0.1	98.8	4,733
11期末 (2015年 7 月21日)	10,341	55	3.3	10,372	△ 0.2	0.1	98.5	4,302
12期末 (2015年 8 月19日)	9,335	55	△ 9.2	10,098	△ 2.6	0.1	98.0	3,452
13期末 (2015年 9 月24日)	8,107	55	△ 12.6	9,280	△ 8.1	0.1	97.6	2,926

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) M S C I A C World 指数（配当込み、米ドルベース）は、M S C I Inc. の承諾を得て、M S C I A C World 指数（配当込み、米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。M S C I A C World 指数（配当込み、米ドルベース）は、M S C I Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はM S C I Inc. に帰属します。またM S C I Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

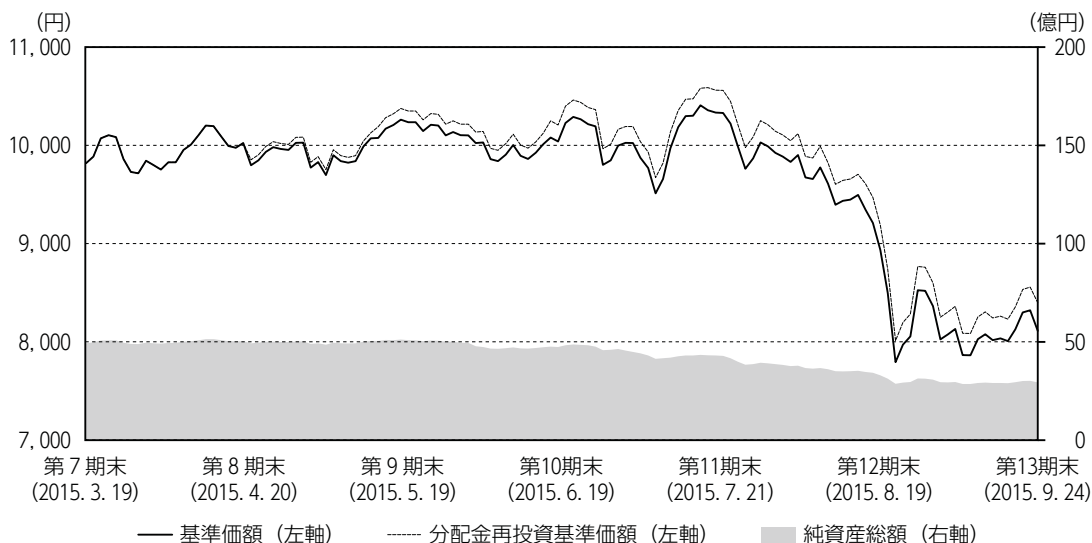
(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第8期首：9,804円

第13期末：8,107円（既払分配金330円）

騰落率：△14.4%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

原資産通貨売り／選定通貨（※）買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）などはプラス要因でしたが、世界の株式市況が軟調に推移したことや選定通貨が対円で下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は値下がりしました。

（※）選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が選定した複数の通貨をいいます。

	年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第 8 期	(期首) 2015年 3 月19日	円 9,804	% —	10,143	% —	% 0.1	% 97.1
	3 月末	9,830	0.3	10,187	0.4	0.1	97.0
	(期末) 2015年 4 月20日	9,839	0.4	10,339	1.9	0.1	97.7
第 9 期	(期首) 2015年 4 月20日	9,784	—	10,339	—	0.1	97.7
	4 月末	10,013	2.3	10,507	1.6	0.1	98.1
	(期末) 2015年 5 月19日	10,116	3.4	10,583	2.4	0.1	98.7
第10期	(期首) 2015年 5 月19日	10,061	—	10,583	—	0.1	98.7
	5 月末	10,185	1.2	10,469	△ 1.1	0.1	97.8
	(期末) 2015年 6 月19日	10,120	0.6	10,391	△ 1.8	0.1	98.8
第11期	(期首) 2015年 6 月19日	10,065	—	10,391	—	0.1	98.8
	6 月末	9,788	△ 2.8	10,156	△ 2.3	0.1	98.6
	(期末) 2015年 7 月21日	10,396	3.3	10,372	△ 0.2	0.1	98.5
第12期	(期首) 2015年 7 月21日	10,341	—	10,372	—	0.1	98.5
	7 月末	9,974	△ 3.5	10,213	△ 1.5	0.1	96.5
	(期末) 2015年 8 月19日	9,390	△ 9.2	10,098	△ 2.6	0.1	98.0
第13期	(期首) 2015年 8 月19日	9,335	—	10,098	—	0.1	98.0
	8 月末	8,512	△ 8.8	9,621	△ 4.7	0.1	98.9
	(期末) 2015年 9 月24日	8,162	△ 12.6	9,280	△ 8.1	0.1	97.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○世界株式市況

世界株式市況は、米国の好調な企業業績や、ＥＣＢ（欧州中央銀行）および中国人民銀行による金融緩和政策を受けて、上昇して始まりました。しかし2015年6月以降は、ギリシャ問題の再燃や米国の利上げ観測などから上値が重い展開が続きました。さらに8月に入ると、中国での人民元の事実上の切下げを受けて中国の景気減速懸念が高まったことなどから中国株が大幅に下落し、中国経済の悪化が世界的な景気減速につながるとの見方が強まったことから、第13期末にかけて株式市況は大幅に下落しました。

○為替相場

選定通貨は対円で下落しました。

第8期首から2015年5月末にかけては、米国の利上げ時期をめぐる思惑から、選定通貨は上下に振れる展開となりました。その中でも、ブラジル・レアルは政府の財政再建政策の取り組みが評価されたほか、汚職捜査により決算発表が大幅に遅延していた大手石油会社ペトロbras社が決算を発表したことなどが好感され、対円で上昇しました。6月に入ると、ギリシャと国際債権団の支援協議が難航して市場のリスク回避姿勢が強まる中、安全通貨としての円買いが加速したことで、選定通貨は対円でおおむね下落しました。7月以降も、中国株式市況や商品価格の下落に加え、中国の人民元切下げをきっかけに中国や新興国の景気減速懸念が高まったことで、選定通貨は対円でおおむね下落する動きとなりました。

当作成期間において、ニュージーランド・ドル、南アフリカ・ランド、ブラジル・レアル、トルコ・リラ、メキシコ・ペソ、インドネシア・ルピア、インド・ルピー、ロシア・ルーブルは対円で下落しました。

○短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。米国では政策金利の誘導目標レンジは0～0.25%で据え置かれました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

今後も、ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 通貨セレクト・クラス（以下、「エクイティファンド 通貨セレクト・

クラス」といいます。)とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドはエクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合は信託財産の純資産総額の95% 程度以上とすることをめざしました。

○エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

株式の個別銘柄で寄与度が高かった銘柄は、TESLA MOTORS INC（米国、一般消費財・サービス）、STARBUCKS CORPORATION（米国、一般消費財・サービス）、寄与度が低かった銘柄は、MALLINCKRODT PLC（米国、ヘルスケア）、MICHAEL KORS HOLDINGS LTD（米国、一般消費財・サービス）などでした。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行ないました。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

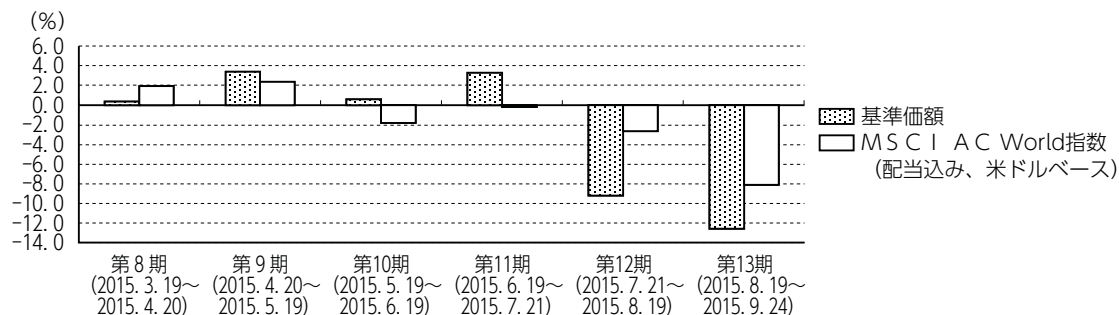
資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第8期から第13期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ55円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
	2015年3月20日 ～2015年4月20日	2015年4月21日 ～2015年5月19日	2015年5月20日 ～2015年6月19日	2015年6月20日 ～2015年7月21日	2015年7月22日 ～2015年8月19日	2015年8月20日 ～2015年9月24日
当期分配金（税込み）（円）	55	55	55	55	55	55
対基準価額比率（％）	0.56	0.54	0.54	0.53	0.59	0.67
当期の収益（円）	55	55	55	55	55	55
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	572	585	611	643	664	692

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	60.31円	68.40円	80.79円	87.39円	76.04円	82.27円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	29.91	30.93	31.69	32.88	33.60	35.98
(d) 分配準備積立金	536.90	541.21	553.84	578.47	610.15	628.82
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	627.13	640.54	666.34	698.75	719.80	747.08
(f) 分配金	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00	55.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	572.13	585.54	611.34	643.75	664.80	692.08

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

今後も、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスとダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティファンド 通貨セレクト・クラスへの投資割合を高位に維持することを基本とします。

○エクイティファンド 通貨セレクト・クラス

今後も、新興国消費市場の拡大から恩恵を受ける世界の株式に投資します。同業他社比で競争力があり、利益成長性が相対的に高い銘柄や、安定したキャッシュフロー成長が見込める銘柄などに厳選投資してまいります。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行ないます。

○ダイワ・マネースtock・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第 8 期～第13期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 20～2015. 9. 24)		
	金 額	比 率	
信託報酬	63円	0. 655%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9, 655円です。
(投信会社)	(19)	(0. 194)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(43)	(0. 444)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	64	0. 658	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

決 算 期	第 8 期 ～ 第 13 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	2,392.599	223,691	15,413.737	1,480,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

第 8 期 ～ 第 13 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND CS CLASS（ケイマン諸島）	15,413.737	1,480,000	96

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第8期～第13期）中における利害関係人との取引はありません。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第8期～第13期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

(2) ダイワ・マネースtock・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

決 算 期	第 8 期 ～ 第 13 期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	B／A	C	うち利害関係人との取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	29,679	4,099	13.8	—	—	—
コール・ローン	1,044,124	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 13 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL GREAT CONSUMER EQUITY FUND CS CLASS	36, 172. 457	2, 855, 598	97. 6

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 7 期末	第 13 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	4, 981	4, 981	5, 001

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年 9月24日現在

項 目	第 13 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2, 855, 598	96. 8
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	5, 001	0. 2
コール・ローン等、その他	89, 448	3. 0
投資信託財産総額	2, 950, 048	100. 0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2015年4月20日）、（2015年5月19日）、（2015年6月19日）、（2015年7月21日）、（2015年8月19日）、（2015年9月24日）現在

項 目	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末	第12期末	第13期末
(A) 資産	4,951,622,872円	5,057,618,147円	4,765,129,868円	4,343,941,368円	3,476,883,809円	2,950,048,269円
コール・ローン等	155,838,364	90,755,557	84,234,124	101,005,633	87,864,672	89,448,275
投資信託受益証券（評価額）	4,790,783,511	4,961,861,593	4,675,894,249	4,239,934,240	3,384,017,642	2,855,598,499
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	5,000,997	5,000,997	5,001,495	5,001,495	5,001,495	5,001,495
(B) 負債	48,045,017	32,514,162	31,233,418	41,621,925	24,344,240	23,816,126
未払収益分配金	27,564,781	27,470,529	25,868,801	22,882,781	20,340,654	19,851,169
未払解約金	14,895,025	—	—	13,595,877	—	—
未払信託報酬	5,549,951	4,976,755	5,264,297	5,011,112	3,846,995	3,784,329
その他未払費用	35,260	66,878	100,320	132,155	156,591	180,628
(C) 純資産総額（A－B）	4,903,577,855	5,025,103,985	4,733,896,450	4,302,319,443	3,452,539,569	2,926,232,143
元本	5,011,778,372	4,994,641,667	4,703,418,442	4,160,505,766	3,698,300,817	3,609,303,488
次期繰越損益金	△ 108,200,517	30,462,318	30,478,008	141,813,677	△ 245,761,248	△ 683,071,345
(D) 受益権総口数	5,011,778,372口	4,994,641,667口	4,703,418,442口	4,160,505,766口	3,698,300,817口	3,609,303,488口
1万口当り基準価額（C／D）	9,784円	10,061円	10,065円	10,341円	9,335円	8,107円

*第7期末における元本額は5,007,138,155円、当作成期間（第8期～第13期）中における追加設定元本額は66,942,093円、同解約元本額は1,464,776,760円です。

*第13期末の計算口数当りの純資産額は8,107円です。

*第13期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は683,071,345円です。

■損益の状況

第8期 自2015年3月20日 至2015年4月20日 第10期 自2015年5月20日 至2015年6月19日 第12期 自2015年7月22日 至2015年8月19日
第9期 自2015年4月21日 至2015年5月19日 第11期 自2015年6月20日 至2015年7月21日 第13期 自2015年8月20日 至2015年9月24日

項 目	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期	第13期
(A) 配当等収益	35,812,478円	35,195,757円	43,300,068円	37,692,277円	31,996,018円	33,503,530円
受取配当金	35,806,754	35,192,090	43,295,368	37,687,613	31,991,114	33,499,205
受取利息	5,724	3,667	4,700	4,664	4,904	4,325
(B) 有価証券売買損益	△ 12,924,003	135,545,710	△ 10,347,037	105,014,268	△ 379,594,254	△ 452,776,936
売利益	△ 730	135,885,992	3,749,820	121,452,310	16,844,304	8,981,048
売損	△ 12,923,273	△ 340,282	△ 14,096,857	△ 16,438,042	△ 396,438,558	△ 461,757,984
(C) 信託報酬等	5,585,211	△ 5,008,373	△ 5,297,739	△ 5,042,947	△ 3,871,431	△ 3,808,366
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	17,303,264	165,733,094	27,655,292	137,663,598	△ 351,469,667	△ 423,081,772
(E) 前期繰越損益金	△ 95,699,460	△ 105,402,063	30,901,781	28,856,919	127,530,455	△ 237,505,220
(F) 追加信託差損益金	△ 2,239,540	△ 2,398,184	△ 2,210,264	△ 1,824,059	△ 1,481,382	△ 2,633,184
（配当等相当額）	（ 14,990,915）	（ 15,450,117）	（ 14,909,069）	（ 13,681,977）	（ 12,428,752）	（ 12,986,676）
（売買損益相当額）	（△ 17,230,455）	（△ 17,848,301）	（△ 17,119,333）	（△ 15,506,036）	（△ 13,910,134）	（△ 15,619,860）
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 80,635,736	57,932,847	56,346,809	164,696,458	△ 225,420,594	△ 663,220,176
(H) 収益分配金	△ 27,564,781	△ 27,470,529	△ 25,868,801	△ 22,882,781	△ 20,340,654	△ 19,851,169
次期繰越損益金（G＋H）	△ 108,200,517	30,462,318	30,478,008	141,813,677	△ 245,761,248	△ 683,071,345
追加信託差損益金	△ 2,239,540	△ 2,398,184	△ 2,210,264	△ 1,824,059	△ 1,481,382	△ 2,633,184
（配当等相当額）	（ 14,990,915）	（ 15,450,117）	（ 14,909,069）	（ 13,681,977）	（ 12,428,752）	（ 12,986,676）
（売買損益相当額）	（△ 17,230,455）	（△ 17,848,301）	（△ 17,119,333）	（△ 15,506,036）	（△ 13,910,134）	（△ 15,619,860）
分配準備積立金	271,749,010	277,008,706	272,630,641	254,153,693	233,437,378	236,807,536
繰越損益金	△ 377,709,987	△ 244,148,204	△ 239,942,369	△ 110,515,957	△ 477,717,244	△ 917,245,697

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は38ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 8 期	第 9 期	第10期	第11期	第12期	第13期
(a) 経費控除後の配当等収益	30,227,355円	34,163,623円	38,002,442円	36,360,539円	28,124,685円	29,695,277円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	14,990,915	15,450,117	14,909,069	13,681,977	12,428,752	12,986,676
(d) 分配準備積立金	269,086,436	270,315,612	260,497,000	240,675,935	225,653,347	226,963,428
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	314,304,706	319,929,352	313,408,511	290,718,451	266,206,784	269,645,381
(f) 分配金	27,564,781	27,470,529	25,868,801	22,882,781	20,340,654	19,851,169
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	286,739,925	292,458,823	287,539,710	267,835,670	245,866,130	249,794,212
(h) 受益権総口数	5,011,778,372□	4,994,641,667□	4,703,418,442□	4,160,505,766□	3,698,300,817□	3,609,303,488□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第 8 期	第 9 期	第10期	第11期	第12期	第13期
	55円	55円	55円	55円	55円	55円
(単 価)	(9,784円)	(10,061円)	(10,065円)	(10,341円)	(9,335円)	(8,107円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記（ ）内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月19日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いて読み替えますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は9,976円です。」

ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・
エクイティファンド 豪ドル・クラス／ブラジル・リアル・クラス／通貨セレクト・クラス

当ファンド（通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ）はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー・エクイティファンド 豪ドル・クラス／ブラジル・リアル・クラス／通貨セレクト・クラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2015年9月24日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2015年2月28日

資産		
投資、時価（費用 206, 940, 954ドル）	ドル	223, 884, 159
現金		143
外国通貨、時価（費用 3 ドル）		3
為替先渡契約による評価益		502, 935
未収：		
配当		187, 645
精算済み為替先渡契約		18, 843
その他資産		10, 691
資産合計		224, 604, 419
負債		
為替先渡契約による評価損		4, 691, 293
未払：		
投資運用会社報酬		96, 197
専門家報酬		57, 053
会計および管理報酬		49, 296
保管報酬		28, 033
為替仲介会社報酬		23, 304
名義書換代理会社報酬		8, 728
為替運用会社報酬		7, 927
負債合計		4, 961, 831
純資産	ドル	219, 642, 588

純資産

クラス A	ドル	26, 266, 552
豪ドル・クラス		30, 612, 687
クラス B		5, 475, 132
ブラジル・リアル・クラス		115, 439, 959
通貨セレクト・クラス		41, 848, 258
	ドル	219, 642, 588

発行済み受益証券数

クラス A	21, 076, 759
豪ドル・クラス	34, 489, 435
クラス B	2, 996, 737
ブラジル・リアル・クラス	140, 281, 725
通貨セレクト・クラス	50, 103, 369

1口当たり純資産価値

クラス A	ドル	1. 246
豪ドル・クラス	ドル	0. 888
クラス B	ドル	1. 827
ブラジル・リアル・クラス	ドル	0. 823
通貨セレクト・クラス	ドル	0. 835

(米ドル建て)

損益計算書

2015年2月28日に終了した会計年度

投資収益

配当収益（源泉徴収税640,322ドル控除後）	ドル	1,757,460
その他収益		1,286
投資収益合計		1,758,746

費用

投資運用会社報酬		1,076,075
会計および管理報酬		127,954
為替運用会社報酬		83,278
保管報酬		73,228
名義書換代理会社報酬		33,156
為替仲介会社報酬		23,304
受託会社報酬		18,433
専門家報酬		10,465
登録料		1,465
費用合計		1,447,358

純投資収益

311,388

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		5,239,087
外国為替取引および為替先渡契約		(34,656,667)
純実現損		(29,417,580)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		7,607,307
外国為替換算および為替先渡契約		(4,255,378)
評価益の純変動		3,351,929

純実現損および純評価損

(26,065,651)

業務活動から生じた純資産の純減

ドル (25,754,263)

(米ドル建て)

投資明細表
2015年2月28日

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	公正価値
	普通株 (93.2%)		
	ベルギー (2.1%)		
	飲料 (2.1%)		
35,412	Anheuser-Busch InBev NV	ドル	4,516,149
	ベルギー計 (費用 4,036,616ドル)		4,516,149
	中国 (3.5%)		
	インターネット (3.5%)		
37,665	Alibaba Group Holding, Ltd. - ADR		3,206,045
251,789	Tencent Holdings, Ltd.		4,412,139
			7,618,184
	中国計 (費用 6,404,646ドル)		7,618,184
	ドイツ (7.1%)		
	保険 (2.0%)		
26,004	Allianz SE		4,363,441
	医薬品 (3.0%)		
45,403	Bayer AG		6,724,814
	運輸 (2.1%)		
135,033	Deutsche Post AG		4,608,921
	ドイツ計 (費用15,537,376ドル)		15,697,176
	イスラエル (1.3%)		
	電子部品 (1.3%)		
82,350	Mobileye NV		2,921,778
	イスラエル計 (費用4,286,089ドル)		2,921,778
	シンガポール (1.8%)		
	半導体 (1.8%)		
31,683	Avago Technologies, Ltd. Class A		4,043,384
	シンガポール計 (費用2,775,523ドル)		4,043,384
	スペイン (2.1%)		
	小売り (2.1%)		
145,757	Inditex S. A.		4,591,570
	スペイン計 (費用4,472,729ドル)		4,591,570

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	公正価値
	スイス (6.7%)		
	医薬品 (4.4%)		
52,950	Novarits AG		5,443,014
15,684	Roche Holding AG		4,281,666
			9,724,680
	小売り (2.3%)		
56,763	Cie Financiere Richemont S. A.		5,029,633
	スイス計 (費用15,489,162ドル)		14,754,313
	英国 (4.5%)		
	アパレル (1.4%)		
46,623	Michael Kors Holdings Ltd.		3,142,856
	自動車部品 (1.5%)		
41,953	Delphi Automotive PLC		3,307,575
	宿泊施設 (1.6%)		
43,000	Whitbread PLC		3,492,063
	英国計 (費用10,011,690ドル)		9,942,494
	米国 (64.1%)		
	アパレル (2.7%)		
60,000	NIKE, Inc. Class B		5,827,200
	自動車 (1.4%)		
14,588	Telsa Motors, Inc.		2,966,324
	銀行 (4.9%)		
268,013	Bank of America Corp.		4,237,286
119,505	Wells Fargo & Co.		6,547,679
			10,784,965
	飲料 (1.8%)		
27,939	Monster Beverage Corp.		3,942,752
	バイオテクノロジー (3.5%)		
8,162	Biogen Idec, Inc.		3,343,074
36,564	Celgene Crop.		4,443,623
			7,786,697
	商業サービス (2.6%)		
63,822	MasterCard, Inc. Class A		5,752,277
	化粧品／パーソナルケア (2.0%)		
52,150	Procter & Gamble Co.		4,439,530

株数	有価証券の明細	純資産に 占める割合	公正価値
	総合金融サービス (2.5%)		
20,337	Visa, Inc. Class A		5,517,631
	電機 (2.1%)		
35,000	Thermo Fisher Scientific, Inc.		4,550,000
	食品 (1.6%)		
56,148	Hain Celestial Group Inc.		3,510,934
	家具・インテリア (1.5%)		
15,703	Whirlpool Corp.		3,328,251
	保険 (1.9%)		
83,980	MetLife, Inc.		4,268,703
	インターネット (5.6%)		
10,200	Google, Inc. Class A		5,738,826
5,210	Priceline Group, Inc.		6,447,271
			12,186,097
	宿泊施設 (3.9%)		
122,280	Hilton Worldwide Holdings Inc.		3,456,856
89,788	Las Vegas Sands Corp.		5,108,937
			8,565,793
	メディア (4.6%)		
75,651	Comcast Corp. Class A		4,492,156
53,069	Walt Disney Co.		5,523,422
			10,015,578
	医薬品 (9.1%)		
72,758	Abbott Laboratories		3,446,546
85,226	AbbVie, Inc.		5,156,173
50,071	Mallinckrodt PLC		5,844,287
163,249	Pfizer, Inc.		5,602,706
			20,049,712
	小売り (8.4%)		
65,070	CVS Health Corp.		6,758,821
72,938	Starbucks Corp.		6,818,609
59,074	YUM! Brands, Inc.		4,791,492
			18,368,922
	ソフトウェア (2.0%)		
102,324	Microsoft Corp.		4,486,907

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ

株数		有価証券の明細	純資産に 占める割合	公正価値
		運輸 (2.0%)		
42,947		United Parcel Service, Inc. Class B		4,368,998
		米国計 (費用126,560,007ドル)		140,717,271
		普通株計 (費用189,573,838ドル)		204,802,319
		上場投資信託 (4.2%)		
		米国 (4.2%)		
78,287		Health Care Select Sector SPDR Fund		5,652,321
10,336		iShares Nasdaq Biotechnology ETF		3,488,090
				9,140,411
		米国計		9,140,411
		上場投資信託計 (費用7,425,687ドル)		9,140,411
元本金額		短期投資 (4.5%)		
		グランド・ケイマン (0.0%)		
		定期預金 (0.0%)		
		Brown Brothers Harriman & Co.		
JPY	67	0.01% due 03/02/15		1
GBP	1	0.09% due 03/02/15		2
				3
		グランド・ケイマン計 (費用3ドル)		3
		スウェーデン (4.5%)		
		定期預金 (4.5%)		
		Skandinaviska Enskilda Banken AB		
USD	9,941,426	0.03% due 03/02/15		9,941,426
				9,941,426
		スウェーデン計 (費用9,941,426ドル)		9,941,426
		短期投資計 (費用9,941,429ドル)		9,941,429
		投資総額 (費用206,940,954ドル)	101.9%	ドル 223,884,159
		現金およびその他の資産を上回る負債	(1.9%)	(4,241,571)
		純資産	100.0%	ドル 219,642,588

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ

2015年2月28日時点のクラス A 為替先渡契約の残高（純資産の（0.2）％）

買い	カウンターパーティ-	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）			
JPY	Citibank N. A.	213,930,171	2015年3月18日	CHF	1,679,123	ドル	17,540	ドル	—	ドル	17,540
JPY	Citibank N. A.	341,519,372	2015年3月18日	EUR	2,547,314		—		(324)		(324)
JPY	Citibank N. A.	47,152,378	2015年3月18日	GBP	256,850		—		(2,378)		(2,378)
JPY	Citibank N. A.	58,890,122	2015年3月18日	HKD	3,899,702		—		(10,105)		(10,105)
JPY	Citibank N. A.	2,453,466,322	2015年3月18日	USD	20,901,149		—		(373,572)		(373,572)
						ドル	17,540	ドル	(386,379)	ドル	(368,839)

2015年2月28日時点の豪ドル・クラス為替先渡契約の残高（純資産の0.1％）

買い	カウンターパーティー	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）	
AUD	Citibank N. A.	2,662,413	2015年3月18日	CHF	1,913,790	ドル	62,030	ドル	62,030
AUD	Citibank N. A.	4,255,781	2015年3月18日	EUR	2,903,200		71,131	—	71,131
AUD	Citibank N. A.	580,476	2015年3月18日	GBP	293,200		877	—	877
AUD	Citibank N. A.	736,008	2015年3月18日	HKD	4,442,343		2,771	—	2,771
AUD	Citibank N. A.	30,556,927	2015年3月18日	USD	23,820,992		74,756	—	74,756
						ドル	211,565	ドル	211,565

2015年2月28日時点のブラジル・レアル・クラス為替先渡契約の残高（純資産の（1.7）％）

買い	カウンターパーティー	契約額	決済日	売り	契約額	評価益		評価（損）		純評価益 / （損）	
BRL	Citibank N. A.	22,595,967	2015年3月18日	CHF	7,467,974	ドル	—	ドル	(21,104)	ドル	(21,104)
BRL	Citibank N. A.	35,703,465	2015年3月18日	EUR	11,326,760		—		(286,497)		(286,497)
BRL	Citibank N. A.	5,126,838	2015年3月18日	GBP	1,152,016		3,638		—		3,638
BRL	Citibank N. A.	6,125,087	2015年3月18日	HKD	17,295,794		—		(99,576)		(99,576)
BRL	Citibank N. A.	257,543,833	2015年3月18日	USD	92,934,359		—		(3,346,604)		(3,346,604)
						ドル	3,638	ドル	(3,753,781)	ドル	(3,750,143)

2015年2月28日時点の通貨セレクト・クラス為替先渡契約の残高（純資産の（0.1）％）

買い	カウンターパーティー	契約額	決済日	売り	契約額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）	
AUD	Citibank N. A.	497,639	2015年3月18日	CHF	358,070	ドル	11,216	ドル	11,216
AUD	Citibank N. A.	795,569	2015年3月18日	EUR	543,144		12,821	—	12,821
AUD	Citibank N. A.	108,603	2015年3月18日	GBP	54,856		164	—	164
AUD	Citibank N. A.	137,665	2015年3月18日	HKD	831,158		486	—	486
AUD	Citibank N. A.	5,715,177	2015年3月18日	USD	4,456,838		12,472	—	12,472
BRL	Citibank N. A.	1,475,701	2015年3月18日	CHF	488,347		—	(2,043)	(2,043)

通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ

BRL	Citibank N. A.	2, 336, 853	2015年 3 月18日	EUR	740, 679	—	(17, 988)	(17, 988)
BRL	Citibank N. A.	335, 254	2015年 3 月18日	GBP	75, 333	238	—	238
BRL	Citibank N. A.	400, 663	2015年 3 月18日	HKD	1, 131, 006	—	(6, 465)	(6, 465)
BRL	Citibank N. A.	16, 845, 887	2015年 3 月18日	USD	6, 077, 160	—	(217, 236)	(217, 236)
INR	Citibank N. A.	33, 082, 467	2015年 3 月18日	CHF	491, 831	14, 239	—	14, 239
INR	Citibank N. A.	52, 972, 649	2015年 3 月18日	EUR	746, 036	17, 094	—	17, 094
INR	Citibank N. A.	7, 260, 647	2015年 3 月18日	GBP	75, 370	588	—	588
INR	Citibank N. A.	9, 136, 477	2015年 3 月18日	HKD	1, 141, 654	86	—	86
INR	Citibank N. A.	380, 122, 299	2015年 3 月18日	USD	6, 121, 735	6, 284	—	6, 284
NZD	Citibank N. A.	572, 813	2015年 3 月18日	CHF	389, 624	21, 557	—	21, 557
NZD	Citibank N. A.	920, 284	2015年 3 月18日	EUR	590, 999	32, 340	—	32, 340
NZD	Citibank N. A.	122, 635	2015年 3 月18日	GBP	59, 739	345	—	345
NZD	Citibank N. A.	159, 631	2015年 3 月18日	HKD	904, 148	4, 033	—	4, 033
NZD	Citibank N. A.	6, 594, 776	2015年 3 月18日	USD	4, 849, 509	133, 283	—	133, 283
TRY	Citibank N. A.	1, 296, 586	2015年 3 月18日	CHF	486, 170	262	—	262
TRY	Citibank N. A.	2, 071, 697	2015年 3 月18日	EUR	737, 437	—	(6, 975)	(6, 975)
TRY	Citibank N. A.	286, 139	2015年 3 月18日	GBP	74, 570	—	(1, 929)	(1, 929)
TRY	Citibank N. A.	357, 300	2015年 3 月18日	HKD	1, 128, 168	—	(3, 997)	(3, 997)
TRY	Citibank N. A.	14, 883, 812	2015年 3 月18日	USD	6, 051, 109	—	(158, 040)	(158, 040)
ZAR	Citibank N. A.	5, 353, 600	2015年 3 月18日	CHF	431, 548	2, 684	—	2, 684
ZAR	Citibank N. A.	8, 501, 875	2015年 3 月18日	EUR	654, 555	—	(6, 706)	(6, 706)
ZAR	Citibank N. A.	1, 195, 027	2015年 3 月18日	GBP	66, 390	—	(313)	(313)
ZAR	Citibank N. A.	1, 467, 697	2015年 3 月18日	HKD	1, 000, 391	—	(3, 387)	(3, 387)
ZAR	Citibank N. A.	61, 284, 798	2015年 3 月18日	USD	5, 370, 756	—	(126, 054)	(126, 054)
						ドル	270, 192	ドル (551, 133)
						ドル		ドル (280, 941)

通貨の略称：

AUD	—	豪ドル
BRL	—	ブラジル・リアル
CHF	—	スイス・フラン
EUR	—	ユーロ
GBP	—	英ポンド
HKD	—	香港ドル
INR	—	インド・ルピー
JPY	—	日本円
NZD	—	ニュージーランド・ドル
TRY	—	トルコ・リラ
USD	—	米ドル
ZAR	—	南アフリカ・ランド

<補足情報>

当ファンド（通貨選択型ダイワ／ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ）が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第13期の決算日（2015年9月24日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を48～49ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2015年3月20日から2015年9月24日まで)

買 付			売 付		
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
540	国庫短期証券 2015/9/24	3,799,996			
536	国庫短期証券 2015/9/7	2,000,000			
548	国庫短期証券 2015/11/2	2,000,000			
554	国庫短期証券 2015/11/30	2,000,000			
555	国庫短期証券 2015/12/7	2,000,000			
538	国庫短期証券 2015/9/14	1,999,998			
487	国庫短期証券 2015/10/20	1,999,997			
532	国庫短期証券 2015/8/17	1,500,000			
520	国庫短期証券 2015/6/22	1,499,998			
516	国庫短期証券 2015/6/8	1,499,993			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年9月24日現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンド（27,560,063千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2015年9月24日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	14,380,000	14,379,997	52.0	—	—	—	52.0

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2015年9月24日現在					
区 分		銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額
			%	千円	千円
国債証券		541 国庫短期証券	—	1,280,000	1,279,999
		542 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000
		544 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999
		487 国庫短期証券	—	2,000,000	1,999,998
		547 国庫短期証券	—	1,100,000	1,099,999
		548 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000
		551 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000
		554 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000
		555 国庫短期証券	—	2,000,000	2,000,000
		557 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999
合 計	銘 柄 数	10銘柄			
	金 額			14,380,000	14,379,997

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第5期（決算日 2014年12月9日）

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第5期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

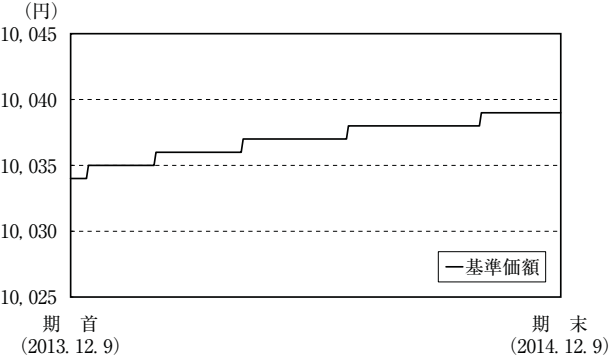
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公社債 組 入 比 率
		騰 落 率	
(期 首) 2013年12月 9 日	円 10,034	% —	% 69.6
12月末	10,035	0.0	63.0
2014年 1 月末	10,035	0.0	70.9
2 月末	10,036	0.0	65.8
3 月末	10,036	0.0	67.1
4 月末	10,037	0.0	69.1
5 月末	10,037	0.0	69.1
6 月末	10,037	0.0	67.6
7 月末	10,038	0.0	72.5
8 月末	10,038	0.0	73.1
9 月末	10,038	0.0	68.8
10月末	10,039	0.0	64.6
11月末	10,039	0.0	64.6
(期 末) 2014年12月 9 日	10,039	0.0	58.5

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

- ◆基準価額等の推移について
【基準価額・騰落率】
期首：10,034円 期末：10,039円 騰落率：0.0%
【基準価額の主な変動要因】
利息収入により、基準価額は値上がりしました。
- ◆投資環境について
期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買い入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。
- ◆前期における「今後の運用方針」
資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。
- ◆ポートフォリオについて
短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。
- ◆ベンチマークとの差異について
当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料	—円
有 価 証 券 取 引 税	—
そ の 他 費 用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月 9 日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国 債 証 券	千円 2,599,774	千円 —
		(	2,690,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
464 国庫短期証券 2015/1/14	149,999		
419 国庫短期証券 2014/12/22	99,999		
477 国庫短期証券 2014/12/8	99,996		
475 国庫短期証券 2014/11/25	99,992		
454 国庫短期証券 2014/8/25	99,990		
433 国庫短期証券 2014/5/26	99,988		
493 国庫短期証券 2015/2/23	89,998		
473 国庫短期証券 2014/11/17	79,995		
452 国庫短期証券 2014/8/18	79,991		
431 国庫短期証券 2014/5/19	79,991		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

作 成 期	当 期		期 末	
区 分	額面金額	評価額	組入 比率	うちBB格 以下組入 比率
	千円	千円	%	%
国 債 証 券	480,000	479,995	58.5	—

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

当		期		末			
区 分		銘	柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券				%	千円	千円	
	479 国庫短期証券	—		70,000	69,999	2014/12/15	
	419 国庫短期証券	—		100,000	99,999	2014/12/22	
	464 国庫短期証券	—		150,000	149,999	2015/01/14	
	490 国庫短期証券	—		70,000	69,997	2015/02/09	
	493 国庫短期証券	—		90,000	89,998	2015/02/23	
合 計	銘柄数	5 銘柄					
	金 額			480,000	479,995		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	479,995	58.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	340,319	41.5
投 資 信 託 財 産 総 額	820,315	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	820,315,287円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	340,319,449
公 社 債 (評 価 額)	479,995,838
(B)負 債	—
(C)純 資 産 総 額 (A－B)	820,315,287
元 本	817,136,908
次 期 繰 越 損 益 金	3,178,379
(D)受 益 権 総 口 数	817,136,908口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,039円

*期首における元本額は815,881,793円、当期中における追加設定元本額は358,153,378円、同解約元本額は356,898,263円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンド(為替ヘッジあり)998円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジあり)112,594,660円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド(為替ヘッジなし)73,734,556円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド(為替ヘッジあり)2014-11 9,962円、新興国ソブリン・豪ドルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド(毎月決算型)999円、新興国ソブリン・ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、アジア高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)999円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Aコース4,988,527円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Bコース2,494,264円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド Cコース999,197円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド2 Aコース698,255円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド2 Bコース458,853円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Aコース1,994,416円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Bコース648,186円、りそな毎月払出し・豪ドル債ファンド3 Cコース179,498円、世界優先証券ファンド(為替ヘッジあり/限定追加型)998円、U S 短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/毎月決算型)3,988,832円、U S 短期高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)4,984円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りC Bファンド(限定追加型)為替ヘッジあり7,009,001円、ダイワ/シュローダー・グローバル高利回りC Bファンド(限定追加型)為替ヘッジなし904,221円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興 4 カ国不動産関連ファンドー成長の植音(つちおと)ー11,000,000円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ277,939,483円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ155,681,197円、ダイワ米国高利回り不動産証券ファンド19,942,168円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 豪ドル・コース(毎月分配型)4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ 通貨セレクト・コース(毎月分配型)4,981,569円、ダイワU S 短期ハイ・イールド社債ファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)199,295円、ダイワ先進国リート *a* 為替ヘッジあり(毎月分配型)399,083円、ダイワ先進国リート *a* 為替ヘッジなし(毎月分配型)99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リート *a* 円ヘッジコース(毎月分配型)399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リート *a* 通貨セレクトコース(毎月分配型)99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジあり)20,016,725円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド(為替ヘッジなし)4,000,959円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド49,850,449円、ダイワ日本株ストラテジー *a* (通貨選択型)ージャパン・トリプルリターンズー 日本円・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジー *a* (通貨選択型)ージャパン・トリプルリターンズー 豪ドル・コース(毎月分配型)99,691円、ダイワ日本株ストラテジー *a* (通貨選択型)ージャパン・トリプルリターンズー ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジー *a* (通貨選択型)ージャパン・トリプルリターンズー 米ドル・コース(毎月分配型)398,764円、ダイワ日本株ストラテジー *a* (通貨選択型)ージャパン・トリプルリターンズー 通貨セレクト・コース(毎月分配型)1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドーイーグルアイⅡー予想分配金提示型 日本円・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドーイーグルアイⅡー予想分配金提示型 豪ドル・コース2,492,026円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドーイーグルアイⅡー予想分配金提示型 ブラジル・レアル・コース3,488,836円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドーイーグルアイⅡー予想分配金提示型 米ドル・コース19,936,205円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンドーイーグルアイⅡー予想分配金提示型 通貨セレクト・コース11,961,723円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,039円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至 2014年12月9日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	423,234円
受 取 利 息	423,234
(B)有価証券売買損益	2,048
売 買 益	2,048
(C)当 期 損 益 金 (A+B)	425,282
(D)前 期 繰 越 損 益 金	2,803,343
(E)解 約 差 損 益 金	△ 1,321,868
(F)追加信託差損益金	1,271,622
(G)合 計 (C+D+E+F)	3,178,379
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	3,178,379

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。